

# 甲府商科専門学校だより 九月号

## エピソード記憶

今日から授業が再開し、今月末で前期が終了します。前期を振り返ってみて、どんな経験が記憶に残っていますか？ 勉強していて疑問に思うことがあった時、友人と教え合うなど経験を通して学んだことは、その時の感情を伴って記憶されるため、長く定着すると言われます。認知心理学で言う「エピソード記憶」です。失敗や苦労した経験から学んだことも大切に記憶されていて、新たな試練に立ち向かう際、心の支えになってくれるものです。さあ今年度も折り返し。せっかくな縁あって同じ時間と空間を共有する友人とのエピソードを増やしながら、お互いに成長してください。(耕)

### 企業ガイダンス等情報

- ◎は二年次対象 ●は一年次対象
- ◎労働局主催「合同企業説明会」
  - ・十月十九日(土) 十三時三十分～十六時

- ・昭和町総合公会館
- ◎山梨県主催「合同就職フェア」
  - ・十月二十五日(金) 十三時～十五時三十分
  - ・ベルクラシック甲府
- マイナビ主催「仕事研究&インターンシップフェア」
  - ・十月二十六日(土) 十三時～十七時
- ・県立図書館

### 【渡邊頌平先生より】

「我々にとって勉強することは、企業が知識という『商品』を仕入

れていることと同じです。『商品』が無ければ、売上を実現することは出来ず、そのような企業は倒産します。」この言葉は、私が本校に着任して間もない頃、本校の卒業生が就職した会計事務所の所長がお話しされていた言葉です。もう十年以上前に聴いたお話ですが、教員として仕事をしていく上で忘れられない大切な言葉で、それ以来知識のインプットとアウトプットを常に意識しています。

知識のインプットをする際は、①「継続して」②「自ら」という2つのことを意識しています。インプットが「一時的」であったり、「誰かにやらされて」という場合、私自身あまり良い結果を生み出した経験がありません。「商品」

がそのような状態で仕入れられたお店には誰も行きたくありませんね。また、その知識を自分の中に溜め込んでおかず、アウトプット(人に伝える)を行うと相手に喜んでもらえたり、自分自身の理解が更に深まります。教員という仕事を通じて、そのような「売上」を実現できたことは何事にも代えがたい経験だと思っています。

### 【学校行事・連絡等】

#### ◎9月・10月の学校行事

- 9月
  - 12日(木) 授業再開・学校だより配付
  - 13日(金) G G 親善交流大会
  - 17日(火) 月曜日の授業実施
- 10月
  - 4日(金) 防災訓練
  - 12日(土) 情報処理2級1部
  - 13日(日) 応用情報技術者試験
  - 15日(火) 月曜日の授業実施
  - 17日(木) 市制祭
  - 24日(木) 25日(金) 2年研修旅行
  - 24日(木) 1年就活強化プログラム
  - 25日(金) 1年校外研修
  - 27日(日) 全経税務検定

#### ◎8月の全校集会

8月7日に全校集会を行いました。まず校長先生より、企業訪問で人事担当の方から「入社してから教えたくなるような人材になるように」ということと、先輩から

は「誰とでもコミュニケーションを取ることが大事だ」というメッセージがあった話がありました。教務部長からは、課外にしっかりと参加すること、学生部長より休み中に自覚を持って行動するようにと話があり、続いて進路支援室長より1年生のインターンシップに関する注意事項があり、最後に事務局から自動引き落とし手続について説明があり全校集会を終了しました。

#### ◎盛況だったオープンキャンパス

7月21日と8月24日にオープンキャンパスを開催しました。受付の後、学生がプログラムしたペッパリのデモンストラーションでお迎えし、施設見学や学科案内、在校生による学校紹介、体験授業などを行い、賑やかなオープンキャンパスとなりました。学生が主体となり楽しいトークで、学生の生の声をお届けすることができました。参加者からは「在校生の声や活動の様子が詳しく見れて、進学したいとモチベーションにつながりました。」「自分の学習意欲を向上させてくれる設備であると感じました。」「実際に参加できる授業があつてよかったです。」などの感想をいただきました。運営に協力してくれた学生のみなさん、ありがとうございました。



## 【学生部】

### ◎アーケードを彩った七夕飾り

6月28日(金)に甲府銀座通りで二年生が七夕飾り付けのお手伝いに参加しました。商店街の皆様



説明を聞き、一丁目〜三丁目の吹き流し計64個を15のグループに分かれて、それぞれが責任を持って作り終えました。当日は多くの報道機関が取材

に訪れ、計7名の学生が報道陣に対して地域貢献活動の意義や、七夕祭りへの思いを語ってくれました。来年度も継続して飾り付け作業に参加したいと考えています。

### ◎県内企業訪問を実施して

夏季休業中を中心に、先生方が今春卒業生の就職先企業24社を訪問し、卒業生の働きぶりや企業が求める資質について話を聞いてきました。卒業生は様々な職種で活躍しているとのことでした。企業が求める資質として、協調性やコミュニケーション能力、心身の強さや粘り強さ、自分で考え行動できる主体性や課題を解決しようとする意欲等が挙げられました。これらの資質を身に付けるために、どのような後期の学校生活を過ごすべきかを考えていきましょう。

### ◎夏季休業中にインターンシップへ

夏季休業中に一年生(延べ参加人数56名)が企業で就業体験をしました。実務的な要素に多く

触れることができ、貴重な体験となりました。この経験を今後の就職活動に生かし、自身の進路を考えていきましょう。

## 【保健室】

酷暑が続いていましたが、朝夕は秋の気配を感じるようになってきましたね。この時期は一日の気温差があり、夏の疲れが出て体調も崩しがちです。衣服は調整できるものにし、食事や睡眠等の生活リズムを整えましょう。新型コロナウイルス感染者数が増加しています。後期も有意義な学校生活を送れるよう自己管理に努めましょう。また、何となく学校生活についていけない、やる気が出ない、不安に感じる等の気持ちを抱きやすい時でもあります。悩みや心配ごととは一人で抱え込まずに早い時期に信頼できる人に相談しましょう。そんな時保健室にも顔を出してみてください。

## 【進路支援室】

◎「一年生へ」夏季休業中には、インターンシップに参加した人も多かったと思います。これからの進路を意識した時間となれたでしょうか。十月二十四日(木)就活強化プログラムや二十五日(金)の校外研修ではさらに自己理解・企業理解を深めていきます。

### ◎「二年生へ」秋には内定式や内

定者交流会、社内研修など内定先へ行く機会が増えます。頭髪・服装を正し、個人としてだけでなく、本校の代表として参加してください。実際に来春からは社会人として働く場所です。しっかりと準備して臨んでください。

## 【教科主任より】

### (商業科)

◎夏季休業が終了し、後期授業が始まりました。10月の全経税務検定を皮切りに、11月の日商簿記検定統一試験などネット試験も含め、前期より検定試験が増えてきます。

◎1・2年生とも授業や課外はもちろん、家庭学習も含めて計画的に学習を進めてください。何よりも絶対に合格するんだという強い意思を持つことが大切です。夏季休業中の課外にもまじめに取り組んでください。皆さんの合格を期待しています。

### (情報科)

◎応用情報技術者、基本情報技術者の試験が10月にあります。課外を休まず最後まで諦めずに合格を目指しましょう。「難しいから、価値がある！」

◎ITパスポート試験の合格者は、10月12日に情報処理技術者能力認定試験2級第1部の試験があります。基本情報技術者の科目A免除試験につながる試験なので合格を目指して頑張りましょう。

## 【検定合格者】

◎第61回サービスマス接遇検定 (令和6年6月9日実施)

3級合格者

〈情報処理科1年〉  
中川 聡美

◎第133回秘書検定

(令和6年6月18日実施)

3級合格者

〈会計情報科2年〉  
佐藤 優大 鈴木 乃愛

〈情報処理科2年〉  
望月 崇宏

## ◎第75回ビジネス文書技能検定

(令和6年6月29日実施)

3級合格者

〈会計情報科2年〉

佐野 亜依菜 野口 優空

〈情報処理科2年〉

大矢 優奈

◎全経簿記能力検定

(令和6年7月14日実施)

1級商業簿記・財務会計合格者

〈会計情報科1年〉

木曾川 智也

1級原価計算・管理会計合格者

〈会計情報科2年〉

小林 里菜

〈会計情報科1年〉

木曾川 智也

◎MOSエクセル合格者

(令和6年7月27日実施)

〈会計情報科1年〉

赤澤 円 木曾川 智也

小飼 来瑠美 式部 伊莉亜

富山 玲奈 仲田 閑樹

萩原 瑞稀 伏見 向日葵

古川 千夏 保坂 凜

堀内 遥香 三澤 美尋

望月 音花 柳澤 美帆

山寺 都季

◎基本情報技術者科目A免除修了試験合格者

(令和6年7月27日実施)

〈情報処理科1年〉

植田 零暉 仲川 優太

萩原 拓音 深澤 美羽

松原 舞依 森本 琉夏

◎ITパスポート試験合格者

(令和6年7月28日実施)

〈情報処理科1年〉

内堀 裕斗 木村 栞

ぐえん 純金 土屋 耀

内藤 誠也 中川 聡美